

感動を与える昇降機を目指して

Aiming at Elevators and Escalators that Impress the Customer

昇降機は、これまで生活に溶け込んだもっとも身近で安全で便利な乗物の一つとして、着実に発展を遂げてまいりました。しかし、最近のIT(情報技術)化、環境問題、高齢化社会、法改正、規制緩和、また市場では、景気低迷を続ける国内とは裏腹に躍進を続ける中国など、昇降機事業を取り巻く環境もまさに変化の時代に直面しています。一方、世界各国では超々高層ビル構想が次々と発表され、現実のものとなりつつあります。これらは、縦の交通機関である昇降機への更なる多様化に向けて、高度な技術発展への期待を示唆するものであり、これに応える様々な研究開発が行われております。

今、昇降機は単なる交通手段にとどまらず、多様な建物ニーズに応えた製品バリエーション、快適空間を創造する意匠、セキュリティ機能、及び生活情報を提供するインフォメーションシステムを兼ね備えたエレベーター、そして誰もが安心して利用できるエスカレーターなど、生活空間を演出するために欠かせないツールの一つとして発展を遂げようとしています。

東芝エレベータ(株)は、マイクロコンピュータ制御による群管理システム、インバータ制御方式のギヤレスエレベーター、マシンルームレスエレベーター、更に世界最高速エレベーターなどの新商品において業界をリードしてまいりました。これらの商品を生み出す“造る技術”とともに、保守サービスにおける“守る技術”、リニューアルにおける“生まれ変わる技術”など、技術開発とサービスの創造に取り組んでおります。

この特集では、“お客さまの感動”を絶えず念頭に置きながら、昇降機に対する市場のニーズをいち早く実現する最新の当社開発技術の一端を紹介させていただきます。



久保 敏夫
KUBO Toshio